



どの子供も過ごしやすく、学びやすい学校に-特別支援教室〈ひまわり〉では-

例えば「教科書 28 ページの 3 番の問題をやります」と指示すると、「先生、何ページ?」「どこ、やるの?」と聞き返す子供たちが多くの教室で見られます。実は、この指示には一度に二つの指示（「28 ページを開く」と「3 番をやる」）が含まれています。指示する側は、それを上手に聞き取れない子供たちがいることを想定しなければなりません。「繰り返しません」「今言ったばかりです」と注意を繰り返すだけでは、問題は解決しません。「困った子」ではなく、「困っている子」と見方を変えて、支援を考える必要があります。それは、学校ではもちろんのことですが、ご家庭でも同様です。

上記の例であれば、「28 ページを開きます」「3 番の問題をやります」という一指示一動作を心がけることが大切です。また、書いて示すことも有効です。これは、配慮を必要とする子供たちだけの支援ではありません。どの子供にも役立つ支援です。ですから特別支援教育の考え方は、どの子供にも役立つことなのです。

さて、特別支援教室「ひまわり」では、「情緒の安定を図る」「情緒的発達を促す」「言葉の発達を助ける」「認知能力の向上を図る」「興味関心を広げる」「運動能力の向上を図る」「対人関係（コミュニケーション）が円滑になるようにする」など、一人一人の困り感や苦手さを把握し、その場面に直面した時にどうしたらよいか、その方法を学ばせ、乗り越えさせたり、心穏やかに過ごさせたりと指導に当たっています。先生は、お世話係ではなく、子供自身が乗り越えて自立できるようにと個に応じた課題のスムーズステップ化も図り、多様な学習の機会を充実させてきました。

一人一人の課題克服や改善が退室への道ですが、「何でも一人でできる」や「みんなと同じにできる」ことをゴールとしているのではなく、自分の苦手なことや困り感を認識し、自身でも精一杯トライする中で、困ったときには、「助けを求められる」ことがゴールだと思っています。以前「ぼくには、こんなところがあるけれど、こうすれば大丈夫」「私はこういうことが苦手だけれども、こんな方法ならできる」と言って卒業していった子を思い出します。「ひまわり」が開設されて 9 年目となります。開設当時はきっと手探りだったことでしょう。それでもこれまで関わっていただいた皆様のご協力で支援の充実が図られていると思っています。「ひまわり」に通う子供たちをはじめ、どの子供も過ごしやすく、学びやすい学校を目指していきます。

〈四小からの巡回指導教員：高橋三智子 藤原輝正〉〈特別支援教室専門員：木下浩美〉

〈特別支援教育コーディネーター：佐々木絵菜 森井明子〉



〈令和 8 年度 コミュニティ・スクール委員会と委員の皆様〉



〈七小コミュニティ・スクール委員会〉

コミュニティ・スクールに指定されて 5 年目を迎えました。この制度は、学校、地域、保護者の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させ、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを進める仕組みです。

今年も、CS 委員の方にコーディネーター的な役割を担っていただきながら、皆様と連携を図っていきたいと考えています。保護者・地域の皆様、ご協力のほどよろしくお願いいたします。第 1 回目は、先日 5 月 19 日に行われ、今年度の経営方針についてご意見をいただきました。

	委員長	本校PTA会長
	副委員長	第六支会 会長
	委員	小曾木市民センター 所長
	委員	地域と学校を考える会事務局長
	コーディネーター	タヤケランド統括指導員
	委員	主任児童委員
	委員	青梅市文化財保護指導員
	委員	七小おやじの会 会長
	委員	青少健委員会小曾木地区会長

学校のホームページも更新中です。ぜひご覧ください。
上記 QR コードをご利用ください。

<https://www.city.ome.tokyo.jp/site/daishichi-e/>

6月の予定

★の印は特別時程で、下校が35分程早まります。
SCの記号は、スクールカウンセラーの来校日です。

日	曜	学 校 行 事 等	その他	授業時数					
		○中の数字は学年を、 ()中の数字は時間を表します。		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	安全指導 読書月間始 ふれあい月間始 交通安全教室③以外全学年		4	5	6	6	6	6
2	火	児童朝会 全校体力テスト(1・2) 委員会	SC	4	5	5	6	6	6
3	水	★演劇鑑賞教室(ワークショップ)④～⑥		4	4	4	4	4	4
4	木	児童集会(図書)		4	5	6	6	6	6
5	金	水泳指導日(1～3)		4	5	6	6	6	6
6	土								
7	日								
8	月	移動教室前検診⑥		4	5	5	6	6	6
9	火	児童朝会 クラブ	SC	4	5	5	6	6	6
10	水	★放課後教室		4	5	5	5	5	5
11	木	社会科見学③(3年お弁当)		4	5	6	6	6	6
12	金	青梅市音楽鑑賞教室⑤(午後)		4	5	6	6	6	6
13	土								
14	日	日光移動教室Ⅰ⑥							6
15	月	日光移動教室Ⅱ⑥ 家庭学習週間始		4	5	5	6	6	6
16	火	日光移動教室Ⅲ⑥	SC	4	5	5	6	6	6
17	水	★6年振替休業日 放課後学習		4	5	5	5	5	
18	木			4	5	6	6	6	6
19	金	水泳指導日(1～3) 家庭学習週間終		4	5	6	6	6	6
20	土								
21	日	青梅市陸上大会(秋留台公園)							
22	月	読み聞かせ 環境学習		4	5	5	6	6	6
23	火	児童朝会 クラブ 演劇鑑賞教室(3・4)←ぜひご参観ください	SC	4	5	5	6	6	6
24	水	★放課後学習		4	5	5	5	5	5
25	木	避難訓練 全校遊び		4	5	6	6	6	6
26	金	★セーフティ教室①②③(5)・保護者会①②③	PTA会費集金日	5	5	5	6	6	6
27	土								
28	日								
29	月	★授業参観(5)④⑤⑥・保護者会④⑤⑥	PTA会費集金日	5	5	5	5	5	5
30	火	定期健康診断・読書月間・ふれあい月間終 児童朝会 委員会	SC	5	5	5	6	6	6

お知らせ

ふれあい月間について

6月・11月・2月は、ふれあい月間です。児童にアンケートを実施して、担任と生活上の悩みについて話す機会をもち、いじめの未然防止・早期発見に努めています。また、先日配布したスクールカウンセラーだよりでお知らせしたとおり、毎年5年生の子供たちとの全員面接を行っています。今年は、4・6年生とも面接を行い、心身や勉強、友人関係等に不安や心配が生じやすい時期の子供たちがスクールカウンセラーを知り、相談できる場所を増やしたいと考えています。

家庭学習週間について

第六中学校のテスト期間中に合わせ、今年度は、6月15日(月)～19日(金)を家庭学習週間としています。ぜひ、ご家庭で、低学年は20分以上、中学年は40分以上、高学年は60分以上の学習時間の確保と、お子様の学習に取り組む様子をご覧いただき、児童の励みになるような声掛けをしていただけたらと思います。

図書ボランティアについて

本日、今年度1回目の図書ボランティアの方による読み聞かせがありました。どの学年も、子供たちは興味をもって聞き入っていました。新しく図書ボランティアの活動をしていただける方を探しています。本日配布した教育ボランティアの募集のお知らせをお読みいただき、図書ボランティアに限らず、担任を通してお申し込みください。ご協力お願いいたします。